

# 全国 保健師長会 だより

ごあいさつ

全国保健師長会会長の就任にあたりごあいさつ申し上げます。

全国保健師長会は、都道府県や市町村等行政に勤務する保健師リーダーの連携と資質向上を目的に昭和54年に発足し、今年で36年になります。この間、歴代の会長は関東を中心に選出されてきましたが、中央から遠く離れた九州の会長は初めてと聞き及んでいきます。私はその九州、福岡県の南に位置します久留米市に在住しています。久留米市は九州一の大河・筑後川流域の第一の中核都市で、歌手の松田聖子さん、藤井フミヤさんの出身地であり、皆さま、ご存じの方もいらっしゃるかと思

## 全国保健師長会会長の 就任にあたり

全国保健師長会 会長 鎌田 久美子

ます。

さて、この久留米市をはじめ九州北部地方の方言に「かたる」という言葉があります。もちろん「病名（カタル）や」だます（騙る）」という意味ではありません。参加する、仲間に加わる」という意味で、そのためには、かたる（語る）」必要があることに由来したのではと私なりに勝手に解釈をしています。が、保健師活動を展開するにあたっては、同じく、住民や関係機関・団体にある意味仲間として加わり、かかわっていくには、語る」ことが重要になります。

科学的根拠に基づいた保健師活動はとても重要であります。多数のエビデンスを集めても隙間は出てくるものです。私たちは昔も今も住民と向き合うとき、科学的

根拠だけでなく、住民との対話、つまり語り合いを通して、信頼関係を深めることによって問題解決を図ることが非常に大事であると教えられ実行しています。

さて、我が国は、世界に類を見ない少子高齢社会に突入しています。こういった中、私たち保健師には自殺対策、健康危機管理体制の強化をはじめ虐待、生活困窮者への対策、認知症対策、地域包括ケアシステムの構築など新たに取組む課題も増え、ますます高い専門性が求められています。

特に地域包括ケアシステムの構築は、今後、介護需要が増加していくことから、平成25年8月に「社会保障制度国民会議 報告書」が出され、その中で医療と介護の連携に合わせて「地域包括ケアシ

テムの構築」が示されました。高齢者や子どもなどさまざまなニーズをもった一人ひとりが住み慣れた地域で暮らしていくためには、私たち保健師がいままで以上に、社会の動きを見据え、医療政策へも積極的にいかかわるとともに、地域に視点を広げて地域全体を見て、住民や関係機関・団体と一緒に保健師活動を展開していくことが大切です。各地域の方言も含めひと言ひと言の言葉を大切に語り合いながら、先輩保健師から受け継がれている「みて」「きいて」「つないで」「うごかして」いかなければなりません。

これまで、全国保健師長会は、①全国8ブロック活動および支部活動 ②「都道府県、特別区・指定都市・政令市、市町村部会」を

はじめ「健やか親子特別委員会」「広報委員会」などの活動 ③保健活動に関する調査・研究 ④研修会等人材育成 ⑤その時代の課題や問題に応じた厚生労働省への要望や提言等の活動を行い保健師の資質向上と保健活動の推進、ひいては国民の健康の増進に寄与してきました。

このような中、平成25年4月に国の「地域における保健師の保健活動に関する指針」が改正され、全国保健師長会では各自治体が地域の特性やニーズに応じた活動指針の策定に取り組めるよう支援しているところです。

平成26年度は、「社会の課題に向き合う保健師活動の展開」公衆衛生看護活動の原点に立ち返り、命と健康と生活を守る活動を目指し「」を活動テーマに据え、「保健師の地域保健分野における専門性の確立」「ブロック・支部活動の強化」

「息の長い被災地支援を実施」「会員数の拡大」の4つの柱で、さまざまな活動に取り組んでまいります。これらをテーマに保健師間のしつかりとした意見交換を深め、専門性を高め合い・育ち合うこと

を大切にして、保健師がとても魅力的な仕事であることを後輩に伝承しつつ、生き生きと活力ある保健師活動をめざし、資質の向上に取り組んでまいります。

特に中堅期保健師の人材育成の充実と保健師をめざす学生の臨地実習の充実については、重点的に取り組んでまいります。

大役を仰せつかり、身の引き締まる思いですが、歴代会長や先輩保健師の方々が築いてこられた全国保健師長会の活動を継承し、私も、住民はもろもろ多くの関係機関・団体の皆さまと、ひと言ひと言の言葉を大切にして語り合いながら、保健師活動の発展に尽力してまいります。今後とも会員の皆さまをはじめ関係諸氏の御指導、御鞭撻をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成26年4月

## 全国保健師長会 ホームページリニューアルのお知らせ

<http://www.nacphn.jp/>

このたび、全国保健師長会ではホームページを全面リニューアルいたしました。

これまでのホームページは、情報掲載の期間や更新期間が明確でなかったために情報更新の滞りや最新の情報提供の未掲載、会の活動内容が拡充される中では掲載ページの不足等の課題がありました。一方、会員の皆さまから全国の各自治体の先駆的活動が知りたい、情報を共有したいとのご要望が寄せられ、これらを受けて掲載内容や配置・構成等の見直しを行いました。

リニューアルホームページでは、必要な情報に迅速かつ容易にアクセスできるよう、トップページに情報の掲載状況を集約するとともに、グローバルメニューやサイトマップ機能を充実させ、各支部の活動を掲載するスペースもつくりました。また、各ページには会のシンボルフラワーである「タイム」の写真を盛り込み、明るく、見やすく、親しみやすい画面になるよう配慮いたしました。

情報掲載に関する運用規定を設けて、会の活動や最新情報をタイムリーに提供できるように見直しましたので、ぜひ日常の活動に生かしていただければ幸いです。

会では、広く会員内外の皆さまに会の活動がお伝えできるようにさらなる活動の充実とともに迅速かつ有益な情報発信に努めていきたいと考えておりますので、会員各位ならびに全国の保健師の皆さまのいっそうのご理解、ご協力をお願いいたします。